



地域経済と会員事業所の さらなる発展に向けて

会頭 福田 勝之

令和2年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。新年にあたり、決意を新たに新潟経済の更なる発展に向けて全力で取り組んでまいります。

人口減少・少子高齢化の進行は確実に地域経済に影響を及ぼしています。日本経済は回復基調にやや陰りがでているようです。新潟地域においては、人手不足や仕入コスト増に加えて、昨年10月の消費税増税や軽減税率制度導入の影響もあり、景況の先行きについては不透明な状況となっています。

そのような中、当所では中小企業・小規模事業者の活力強化と持続的発展の実現に向け、ICTを活用した経営効率化や生産性向上に役立つ情報提供の強化、販路開拓、経営計画作成等の伴走型支援に加え、スムーズな創業、事業承継に繋げられるよう、きめ細やかな相談対応を徹底するなど、各種支援を充実してまいります。

更には、国内市場が縮小傾向にある中、新潟県産品の海外への輸出拡大を目指して、昨年9月に日中経済協会合同訪中団の副団長の一人として北京を訪問し、李克強首相に新潟や東北の農水産物の輸入規制緩和・撤廃を要請してまいりました。これらが早期に実現するよう、引き続き、日本商工会議所とも協力しながら働きかけを行ってまいります。また、台湾をはじめとする海外における商談会や物産展への出展サポートを通じて、会員企業の海外ビジネスの展開を支援してまいります。

観光振興を通じた交流人口拡大策としては、新潟市ならではの、港町の伝統文化である街並みや、人情、文化などの貴重な資源を中心に、それらと歩みを共にしてきた「古町芸妓」を新潟観光のカラー

コンテンツと捉え、「訪れてみたい新潟」を積極的にPRしてまいります。幸い、新潟空港の活性化という点では、昨年10月から香港への定期便が就航し、さらに本年3月からは台湾線に初の国際線LCCが就航する予定となっています。こうした追い風を活かして、インバウンドはもとよりアウトバウンドを含めた旅行客の増加を意識しながら、当面の目標であります利用客数135万人の達成に向けて、官民一体となって取り組んでまいります。

佐渡金銀山の世界遺産登録につきましては、今年こそ国内推薦候補内定に向けて、その普遍的価値と歴史的魅力の発信に引き続き取り組んでまいります。

古町を中心とした中心市街地につきましては、今春、新潟三越が閉店する一方、再開発ビル「古町ルフル」が新たにオープンして、一部に新潟市の部署が移転することに加え、大学も入居する予定になっています。これが契機となり、まちなかの賑わい創出や活性化に繋がっていくよう、商店街関係者や行政との連携強化を図ってまいります。

また、新潟駅連続立体交差事業が佳境を迎える中、新潟駅から万代地区、古町地区への回遊性向上やまちなかの活性化・魅力向上についても、その実現に向けて関係者や行政との連携強化を図ってまいります。

会員増強運動では、皆様方のご協力によりまして昨年末の会員数は4,507社となりました。5000会員を目指して、パワーアップ5000推進運動に本年も引き続き一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝と事業の更なるご発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。

新春のごあいさつ



新潟県知事 花角 英世

令和2年の年頭に当たり、
謹んで新春のごあいさつを
申し上げます。

貴会議所におかれまして

は、日頃から中小・小規模企業の皆様方の経営基盤強化に御尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本年は、苗場でのアルペンスキーワールドカップや、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催など、昨年引き続き新潟を、全国そして世界へアピールするチャンスOfYearです。本県の魅力を十分に発信できるよう、関係者の皆様と共に交流人口の拡大に取り組んでまいりたいと思います。

また、「地域経済が元気で、活力ある新潟県」

の実現のため、起業・創業の推進や新分野への進出など、挑戦する方々を応援し、地域経済の活性化に努めてまいります。

さて、本県は多くの地方団体と同様、人口減少という過去に例のない、深刻な課題に直面しております。そのような中でも、活力を維持・向上できる社会を創ることが急務であり、そのためには柔軟かつ新しい発想で県の施策を進めていく必要があります。

一方で、県の施策を支える財政は危機的な状況にあることから、県では「新潟県行財政改革行動計画」を策定しました。今後、前向きな知恵を出しながら計画を着実に実行し、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」を創ってまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきますとともに、施策の推進に一層のご協力をお願いいたします。

結びに、貴会議所の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ



新潟市長 中原 八一

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

貴会議所におかれましては、日頃より、本市の商工

業の振興と市政運営にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和に改元し初めての新春を迎えました。

市長就任から1年余りが経過し、市政運営により一層力を注いでいく決意を新たにしております。

昨年秋にはラグビーワールドカップが開催され、日本中が大いに盛り上がりました。本市出身の稲垣啓太選手がチームの中心として大活躍されたことは記憶に新しいところです。

今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。この世紀のビッグイベントを

日本中がワンチームとなって成功させるため、本市も協力してまいります。

本市では、フランスの空手競技とロシアの新体操競技の事前合宿が行われる予定ですが、本番で最高のパフォーマンスを発揮できるようサポートしてまいります。

また、今年の春には大和新潟店跡地に古町ルフルがオープンします。都市機能の再集積を図るものであり、これからのまちづくりの先導的な役割を担うものと期待しています。市としましても、こちらに市役所機能の一部を移転しますが、昼間人口の増加による新たな人の流れを経済活動につなげていくことが重要だと考えています。

このような動きを古町地区のみならず、本市経済全体の活性化につなげていくため、関係者の皆さまとともに取り組んでまいります。

結びに、皆さまのご健勝と貴会議所のさらなる飛躍の年となることを祈念して、新年のあいさつといたします。